

令和2年(2020年)4月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	国内近海天然本まぐろの需要少なく、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価はやや上がりました。	11	2,314	49	105
2		めばちまぐろ	新型コロナウイルスの影響から、取扱数量は大幅に減少、平均単価はかなり下がりました。	1	1,243	26	71
3		はまち	鹿児島産(5kg)主体でした。新型コロナウイルスの影響で需要少なく、取扱数量はかなり減少、平均単価は下がりました。	11	938	73	80
4		あじ	九州方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価はかなり上がりました。	33	634	47	134
5		いか	九州・山陰・神奈川方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価は下がりました。	25	885	92	86
6		かつお	三重方面中心の入荷でした。取扱数量は前年と比べ大幅に減少、平均単価は前年並みでした。	13	743	37	102
7	冷 凍	めばちまぐろ	新型コロナウイルスの影響で需要少なく、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや下がりました。	34	1,224	57	96
8		いか	八戸産が主体でした。漁期が終了し、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価はやや上がりました。	4	1,090	21	108
9		さけます	前年と比べ取扱数量は大幅に減少、平均単価はやや下がりました。	19	947	29	92
9	加 工	さけます	銀さけが大幅に減少し、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価はかなり下がりました。	21	876	28	77

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比±2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比±3~10%
- ③増加(減少) 前年比±11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比±21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比±51%以上